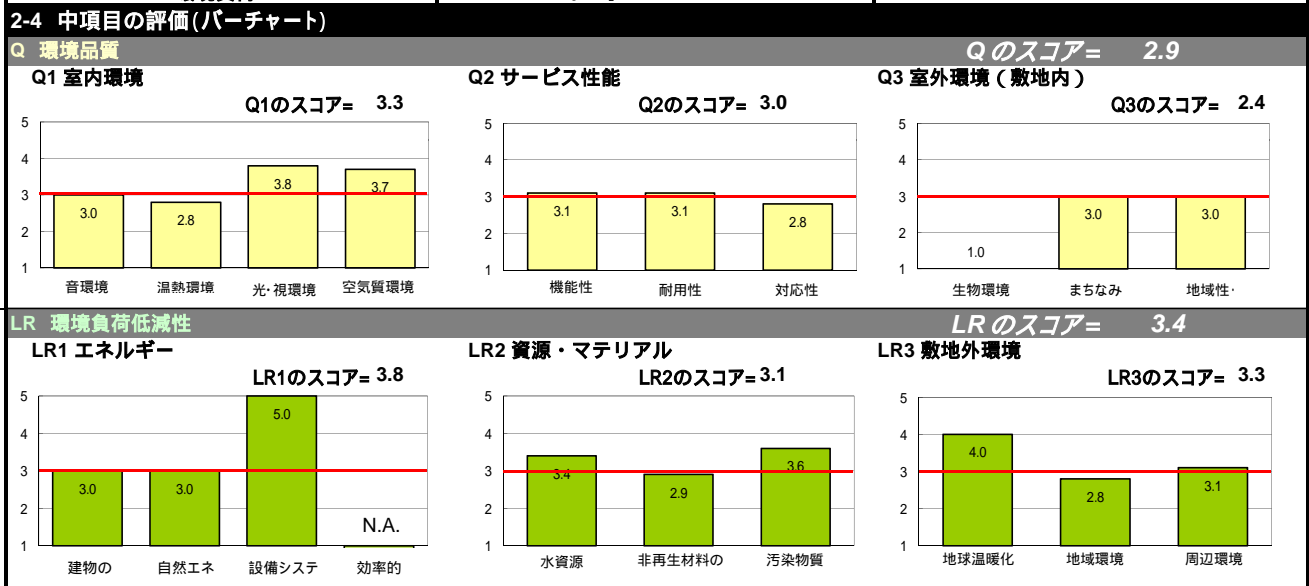
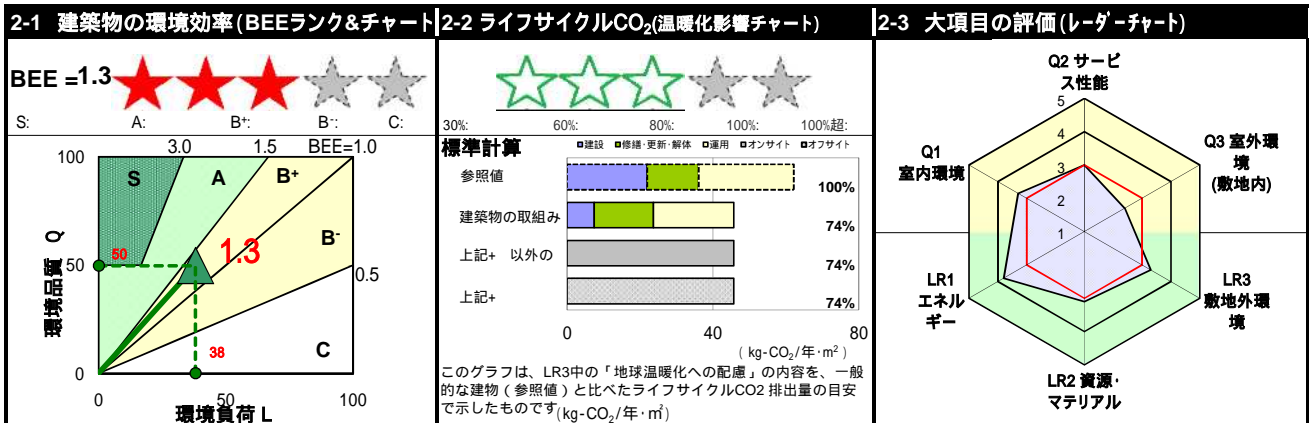


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ハレストーシ北久里浜新築工事	階数	地上5F
建設地	横須賀市根岸町4丁目1-10,11	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	285 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2014年5月12日
敷地面積	2,338 m ²	作成者	エルアース建築設計工房(株)
建築面積	1,089 m ²	確認日	2014年5月12日
延床面積	4,986 m ²	確認者	エルアース建築設計工房(株)

外観/バース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
建物の正面あるいは住戸の採光等を考慮して、建物が南側の川に面するように意識して計画しました。周辺建物の調和を考慮して5階建てとしました。建物の景観を考慮して駐車場等は建物の裏側とした。		
Q1 室内環境 内装材にF規格品を採用し、室内空気環境に配慮した。	Q2 サービス性能 躯体を品確法における劣化対策等級3相当とし、設備配管を耐用年数の長いものにするなど、建物の長寿命化に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内に緑地を設けることにより、敷地内良好な緑地環境を創出した。
LR1 エネルギー 潜熱回収型給湯器、照明器具にLED照明を採用する等エネルギーの削減に配慮した。	LR2 資源・マテリアル PS配管、床コログシ配管の採用することにより、内装材と設備との錯綜がなく、部材の再利用可能性向上に配慮した。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出量を参照値より約26%低減。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される